

TBS
ラジオ
プレス

このままじゃこのか

TBS RADIO
FM90.5+AM954

2025年4・5・6月号



太田光
田中裕一

爆笑問題

爆笑問題の日曜サンデー
火曜JUNK
爆笑問題カーボーイ

1997年4月にはじまった『爆笑問題カーボーイ』は、2002年に深夜枠「JUNK」のスタートとともに『火曜JUNK 爆笑問題カーボーイ』となり、今年で29年目を迎えた。また、2008年にはお昼の番組『爆笑問題の日曜サンデー』が放送開始。爆笑問題の二人は、火曜日の深夜に2時間、日曜日に生放送を4時間と、週に合計6時間、TBSラジオに出演している。コンビ結成37年、まもなく揃って60歳となる二人の見事なコンビネーションとコントラスト、ここにあり。

太田「社会問題でも何でも何でも不夕にしてもきたけど、最近では芸能界や芸人が当事者になってしまった」

――1月に発表された「ラジコで聴かれたラジオ番組出演者ランキング」で爆笑問題は見事1位を獲得、『爆笑問題カーボーイ』のリスナー層としては30代と40代が多いという結果でした。

田中 かつて深夜ラジコは、パーソナリティもリスナーも若者が多かったけどね。

太田 今はだいぶ年齢層が上がって。そもそも我々が60歳ですから。考えられないですよ。**田中** 僕らが学生だった頃、ラジコはリアルタイムの放送しかなかったので、深夜の1時とか2時だと朝から働いている人は聴けなかったんですよ。それがラジコとかポッドキャストの配信でいつでも聴けるようになった。それが大きいですよね。

――お二人のラジコ原体験は？

太田 それはもう『ビートたけしのオールナイトニッポン』。あれですべてがひっくり返されました。

田中 僕の最初の思い出は、TBSラジコの『夜はともだち』。番組内に「ラジコ劇画」というコーナーがあって、当時僕が好きだった漫画『マカロニほうれん荘』がラジコドラマになるっていうので、それを目的に聴きはじめてました。そこからラジコドラマのコーナー以外も聴いているうちに、ラジコっておもしろいなと思うようになって。パーソナリティは生島ヒロシさんでしたね。

太田 TBSラジコの雑誌でその名前、出す？**田中** だって本当のことだもん。

は何を今さら……とは思っています。ただ、昨今は芸能界だったり芸能人だったり、最近ではテレビ局の問題もあって、芸人が当事者になってしまった。そうすると、政治家や事件をイジるのはわけが違うから、そういう話題についての距離感は難しくなってきました。

――今では芸人が情報番組の司会やコメントターを務め、ネタではなく真面目に時事問題に対して意見を言うことも当たり前になりました。**太田** それはおれが作った道だと思つてますよ。日本テレビで『太田光の私が総理大臣になつたら』秘書田中。(2006〜2010年)

という政治や社会問題について語る番組をやつて、フジテレビでも『スタ☆メン』(2005〜2007年)というニュース番組を阿川佐和子さんと一緒にやつたり。それまで芸人だと、たけしさんが『ビートたけしのTVタックル』(1990年)をやっていたけど、たけしさんはわりと俯瞰的な目線で場を仕切る役割だったから、そこまで真正面から社会問題を論じるような感じでもない。だから、とくに『太田総理』の時は散々迷いました。芸人がそんな真面目に社会を論じていいのかって。でもやるからには、たけしさんがやらないようなこと、大真面目に自分の政治信条を語る番組にしようって。だいぶ覚悟を決めてやりました。

――『太田総理』も契機となり、以降は社会が芸人を見る目も変わりましたよね。

太田 誌面では1氏にしておいてください。**田中** 表記はなんでもいいよ！で、あとは『中島みゆきのオールナイトニッポン』とかも夢中になってましたね。

太田 中島みゆきさんに限らず、当時の深夜ラジコって、基本的にはくだらないおしゃべりをしながらも、最後はリスナーからの悩み

に真面目に答えたり、いい歌を流して感動的に終わる、みたいな定型があったんですよ。でも、たけしさんの『オールナイトニッポン』は、そういうのを全部ぶっ壊した。ひたすら下ネタ、あとは芸能界の裏話、番組が人気になると同時に、たけしさん自身も映画『戦場のメリークリスマス』に出たりとか、どんどんビッグになっていったから、裏話もスケールが大きくなる。それが最高にかつこよかった。

田中 ラジコは一人のパーソナリティが長くしゃべるから、余計に引き込まれるんだよね。

太田 テレビの場合、どんなに大物であろうと、トークで1分とか2分、ネタでも5分がせいぜい。それと比べると、ラジコで2時間たっぷり電波を占領できるというのは、すごく特別なことなんです。

――『カーボーイ』でも、テレビでは語りきれなかったことを、改めてじっくり話すことがたびたびありますよね。

太田 テレビで炎上した言い訳をラジコでしてる、なんて言われたこともあるんだけど、誰もがそういう自由に長くしゃべれる場所

太田 ただその前に、それまでの芸人像を大きく変えたのは、ビートたけし・タモリという存在のほうがだいぶ大きい。インテリで、教養があつて、世間に「芸人って頭いいんだ」と思わせたのは、この二人だと思います。**田中** 二人ともいい大学に入ってるからね。タモリさんは早稲田、たけしさんは明治でしょ。今でこそ高学歴の芸人はたくさんいるけど、当時はまだ珍しかったから。

歌ありコントありの 娯楽番組がやりたい

――『カーボーイ』の放送で、太田さんは「我々の世代がテレビを壊したのかもしれない」「テレビを進化させられなかったのだとしたら、もう身を引くべきなんじゃないか」ともおっしゃっていました。

太田 それは自分が今のバラエティをやりながらずっと思つていたことで。つまり、今は役に立つような情報バラエティが多いじゃないですか。でも本当は、歌ありコントあり、ミュージシャンも芸人も一緒にやってやるような娯楽番組をやりたいんです。僕は。そう考えると、今のバラエティを続けながらも、もうちょっと何かやりようがあったんじゃないかって、思っちゃうんですよ。でも実際、企画が通らない。そういう娯楽番組の企画書を書いて提出したこともありますから。

――田中さんは、テレビに出続ける中で「も

持っているわけじゃないから、そのズルさは自覚しているんですよ。でも、時にはちゃんと言っておかないといけないことっていうのもあつて。聴いている人の中には、もつとバカ話をしてくれよって思っている人もいるかもしれないけど、そこは難しいですね。

――政治や事件などの時事問題について長く語ることもありませんが、やはりラジコだからこそ伝わるものがある？

太田 テレビだと表情がジャマになつたり、映像は情報量が多いんですよ。落語もそうだけど、情報量が少ないほうが深く伝わる。言葉に詰まる間とか、声が大きくなつたり小さくなつたりとか、耳だから伝わってくるものがたくさんある。

芸人が真面目に社会を語る その道をつくつたのは自分

――一方で、どんなに言葉を尽くしても伝わらなかつたり、理解されなかつたりする場合もあります。いわゆる「分断が進んでいる」という言い方もあつたり。

太田 どの家にもお茶の間があつて、みんな1台のテレビを見ていた時代と比べたら、だいぶ変わったとは思いますが。でもそれは、世代間の問題が大きいんじゃないかな。昔は大人と子どもが、歌でも人気者でも、テレビというものを通じて同じ文化や価値観を共有していたけど、今は個人によってだいぶ差が

うちよつとやりようがあつたんじゃないか」みたいなことは考えますか？**太田** こいつはそんなこと一切考えてないですよ。

田中 はい、考えたことないです。僕は言われたこと、求められたことをひたすらやるだけですよ。

――太田さんがシリアスな話をしている時、田中さんはどういった心持ちなのでしょう？**太田** つまんなような顔してますよ。

田中 そんなことねえよ！ちゃんと聴いてあげてください。改めてになりますが、田中さんが芸人をやりたいと思つたきっかけは？

田中 僕はラジコがやりたかつた、最初はそれです。芸人になりたいと思つたことは1回もないんですよ。だからそのラジコというのも、芸人がひたすらしゃべるような番組ではなく、子どもの頃に憧れていたのは、ゲストを招いて話を聞いたり、中継を呼びかけたり、曲を紹介するような、そういう人になりたかつた。

――そんな田中さんが、太田光という相手と漫才師になり、今こうして活動しているのは本当に偉業だと思います。

田中 それもよく言われるんですよ。あの暴れん坊の太田光を御している、爆笑問題を操っているのは田中のほうだ、みたいなね。でも本当にそんなことはありません。

ある。それを分断と言つていいのかわかるか。

田中 僕も、子どもの頃からスターやヒット曲が大好きだったので、そういう全国民が共

有できるものは少なくなつたなとは思いますが。その年のレコード大賞をみんなで見守るみたいな文化はもうないでしょう。ただ、分断という話で言うと、ネットは主観と主観がぶつかる世界だから、好きな人同士は強くつながるけど、反対に、嫌いなものは叩く、みたいなことが起きてしまう。でも、意外とネット以外のところでは、そこまで極端なことにはなっていないんじゃないか、とも思んです。たとえば学校とか家庭とかね。うちでは子どもと一緒に『世界の果てまでイッテQ』とか楽しく見ているので、そこに分断みたいなことは感じないけど、ネット上には「テレビなんか見ない」「そもそも家にテレビない」っていう人が当然たくさんいるわけで。どっちもリアルなんですけど、混乱はしちゃいますよね。一体どの視点から見える世の中を信じたいのか。しかも最近は、昭和がブームになつたりして、80年代のアイドルが歌う歌謡曲を、配信でもなくレコードで買う若い子がいたりとか、わけわかんないですよ。

――芸人として、社会問題や事件などをネタにした時に「茶化すな」みたいな意見がくる場合もあると思うのですが。

太田 我々は漫才師として、あらゆることをネタにして茶化してきたので、それに対して

太田 よく自分でそんなこと言えるよな。**田中** だから、みんなそれくらいしか褒める言葉が見つからなくて、仕方なくそうやって言うんでしょうね。

太田 よく自分でそんなこと言えるよな。**田中** でも実際そうでしょ。おれが操ってるわけじゃない。

太田 当たり前だろ。

田中 だからそういう褒め言葉は全然うれしくない。ピンときてないし。ただ、真面目な話、コンビを組んで36年ですか、僕にもつと自主性や自己主張があつたら、今のこういう活動にはなつてないと思えますよ。僕がやめてるか、解散はなくてもそれぞれピンでの活動になつてるか、わからないですけど、コンビで仕事を続けているような形にはならなかつたと思う。僕じゃないと爆笑問題は続いているか、ただらうなつて。それくらいは思ってますね。

――でも田中さん、自己主張がありますよね？**田中** 芸のこと以外ではね。食べものとかの好き嫌いもけっこうあるし。でも仕事に関しては基本、人任せですよ。

光のない、真つ黒な目 虫ケラを見るような目

――田中さんはよく「目が真つ黒」と言われています。

田中 それもさあ、いつから言われているんだろうね。自分ではわかりません。

田中「爆笑問題を操っているのは田中のほうだ、とか言う人は、褒めるどころから言ってるだけ」

太田 ずいぶん前から言われているけど、たぶんワイブじゃないかな。ワイブの中に映るこいつの目が真っ黒なんですよ。

田中 まあそれは自分でも思う。目に光はない。あとは意識してない時に抜かれた顔に生気がないとかね。でもそれはしょうがない。VTRを見てる時まで顔つくってるわけじゃないから家でテレビ見る時と同じ顔ですよ。別にっ

まらないと思ってるとかじゃなく、ただただ普通に見る。だってワイブが定番になったのって、僕らが芸人になったあとですよ。下の世代は最初からワイブ芸みたいなものを身につけてるけど、僕らの頃はなかったですから。

—— だんだんと身につけていくこともなく？

田中 なので、最近は意識して目を輝かせるようにしてます。ぼーっとしないように。でも、

何を見ても常に目をキラキラさせてる人なんていないでしょう。だから、正直に言えば、わざとらしいワイブ芸とか本当はしたくないです。

—— 田中さんが、意識のない方を「虫ケラを見るような目で見てた」という話も、最近は何番組内でたびたび話題に上がっていますね。

太田 へっへっへ。

田中 これも番組中に何度も言ってますけど、

「虫ケラを見るような目」って言うのと、感情を込めて忌み嫌っている顔をしているように聞こえますけど、実際はそんな顔してないですから。**太田** 忌み嫌っているとまでいかなくとも、なんとも思っていない顔はしてるでしょ？

田中 まあね。だって意識のない知らない人だよ。街ですれ違っただけの人に、なにか思うことある？

太田 だから虫ケラと一緒ってことでしょ。

田中 虫ケラとは思ってないけど、なんとも思っていないことはたしか。それが「虫ケラを見るような目」だって言うなら、もうしょうがないよ。

—— こういった田中さんの人間性や振る舞いについて、太田さんはどう思っているのでしょうか。

太田 特殊だと思ってます。

田中 特殊なのかなあ。

—— 太田さんは今年、60歳を迎えますが、青年期のような感受性を変わらず保っているように見えます。

太田 変わらないですね。小さい頃から今もずっと居心地が悪い。いまだもがいてるし、やりたいことできてないし。安定や満足とは程遠いですよ。

—— たくさん仕事があつて、仲間もできて、お金を稼いでいても？

太田 そういうことはまったく関係ないですね。満足の種類が違うというか。漫才ひとつとっても、もっと上手くなってもいいようなものを、ちっとも上手くならない。むしろ若い頃より、漫才をやる前の危機感が高まっているし、なんなら練習量も増えてますから。

「もうちよつとやりようがあつたんじゃないかって、今のバラエティを続けながらも、ずっと考えてる」

田中 ライブのあと、めちゃめちゃにウケまくるなんてことは滅多にないとはいえ、それなりにちゃんとウケることもあつて、僕はけっこう満足しちゃうんですけど、この人はいつでも不満そうにしています。

激動の人生を送ってるのに、そこから何も得ていない

—— 太田さん、人間への興味は？

太田 田中と違って、僕は人間に興味ありませんよ。興味があるからこそ、映画や小説や文学が好きだし。小さい頃から常に「自分とは何か」ってことをウジウジずっと考えている。いろんな作品はもちろん、世界や人間に対しても、抑えきれない好奇心があつて、すぐに影響されて、感情の起伏が激しい。それは今も変わらない。そういう意味では、田中は自分の人生に起きた出来事ですら、興味が無い。ある種、強靱な強さだと思います。

田中 興味ないってこともないけど……その場その場で生きてきただけです。ただ「自分とは何か」みたいなことを考えたりはしませんね。

太田 田中の人生って激動なんです。振られて離婚して、大病もして、聖丸の摘出手術ですよ。そんな劇的な人生を送っているのに、そこから何も得ていない。とんでもない人間です。**田中** ふふふふ。

太田 どうにか死なずに済んで、もう一生漫才ができなくなるかもしれない状況から復帰したのに、なんのエピソードもない。「なんか大丈夫だった」「よかったよかった」それだけ。考えられます？

「僕はどうにか生き延びましたけど、そのことを人に話したいとは思わなかった」

—— 死生観が変わった、とかもなかったですか？

田中 こうやって人は死ぬんだな、っていうのは思いましたよ。僕はどうにか生き延びましたけど、あんな近くに死を感じたことはなかったですから。でもそれで、そのことを人に話したいとかは、別に思わなかったですね。

太田 何も感じてないってことだよ、それは。だって、おれがもし死の淵を彷徨うような経験

をしたら、ラジオで何時間だってしゃべれるよ。**田中** でも実際、そんなに話すことないよ。

太田 あるに決まってるだろ。まあだから、田中のことは年々わからなくなっていくますね。

—— では最後に。太田さんは地方

局のラジオ番組を積極的に紹介されていきますが、田中さんはよく聴く番組はありますか？

田中 『霜降り明星のオールナイトニッポン』はけっこう聴いてますね。彼ら世代のアニメとかゲー

ムとかの話になると、話の内容はわからないこともあるけど、ポケ

とツッコミのリズムが心地いいんですよ。二人の仲の良い感じが伝わってきて、好きです。



火曜JUNK
爆笑問題カーボーイ
毎週④
25:00~27:00放送

出演：爆笑問題（太田 光・田中裕二）

爆笑問題の二人が1週間の活動のベースにしている番組。爆笑問題の漫才のプロトタイプとも言えるフリートークと、優秀なリスナーから届くメールで構成された、深夜ラジオの王道スタイル。



爆笑問題の
日曜サンデー
毎週⑥
13:00~17:00放送

出演：爆笑問題（太田 光・田中裕二）

山本恵里伽、外山恵理

日曜日の午後に、爆笑問題とTBSアナウンサーが送る4時間の生放送番組。毎回豪華なゲストをお招きする「ここは赤坂応接間」や「田中裕二のサンデー競馬小僧」などのコーナーも大好評。

荻上チキ

「様々なことが 이슈化される中で、その目的は何なのか、見通すことが重要」

荻上チキ・Session



2013年4月に夜のニュース情報番組『荻上チキ・Session-22』としてスタートし、その後、放送時間の変更に伴い2020年9月には『荻上チキ・Session』としてリニューアル、この4月からは再び放送時間が変更、17時から20時の生放送となる。国内・国外を問わず、ニュースから現代的イシューまで広範囲のテーマを扱いながら、専門性とわかりやすさの両立という難しいバランスを保ち、12年間にわたって放送を続けてきた。メインパーソナリティを務める荻上チキさんは、高い水準にあるろうとも現状維持には満足せず、さらなる課題に取り組んでいる。

「荻上チキ・Session-22」が始まるにあたり、プレッシャーはなかったですか。
番組が始まった2013年は、TBSラジオの聴取率1位が当たり前の時代でした。なんでですけど、当時の自分にとってはあまり大ごと感がなくて。いわゆる「人生の転機だ」とかも思わなかったんですよ。
日々大量の情報を整理して届ける仕事は、重責を担っていると思いますが。

もし月曜から金曜まで毎日3時間、ずっとアウトプットし続けていたら、そりゃあしんどいでしょうけど、『Session』はインプットでもあるんです。日替わりのゲストが家庭教師で、それぞれの専門知識を授けられるようなイメージ。なので、続けられ続けるほど知識も得られるし、パーソナリティとしての精度も上がっていく。そうなるって、様々なニュースに接していても、だいたいのことが2周目以降になる。ただ、実はそれが今の私の課題でもあって。スタッ

「フからは」ものわかりが良すぎる」「もっと引かかったほうがいい」というようなことを、ずっと言われているんです。

個別には違う問題でも、原因や構造

は過去の事例の類型だったりしますよね。過去のニュースを知らない人向けに、「こういうことですよね」と言って確認することがあります。でも、それがわかっている人からすると「いちいち重ねて確認しないでいいよ」と思われるかもしれない。ただ、やらないと、わからない人にとっては置いていかれたように感じてしまうかもしれない。たとえば、パレスチナ問題を取り上げる際には、繰り返し「ハマスとはどういう存在なですか？」と専門家に訊く必要

がある。毎回『Session』を聴いてくれる方には「またその話か」と思われたとしても、その日初めて聴くリスナーは必ずいますので。それとは別に、『Session』が積み上げてきたものも確実にあって、過去の放送を踏まえううえで、発展的な議論をしたほうがいい場合もある。そういう回は、長く『Session』を聴いてくれるリスナーにとっては満足度の高い放送になるけれど、ついていけないと思われる可能性も高くない。ですので、そこはバランスをとりながら、多くの人に届けるテクニックが必要だなと思いますね。
番組内におけるご自身の役割は、どのように捉えていますか。
アンカーもしくはファシリテーターですかね。意見を引き出したり、議論が円滑に進む環境を作ったり。ゲストの方は、メディアに出てしゃべることになってる方ばかりではないので、事前に打ち合わせをした順番の通りに進めないとうまく話せない方もいらっしゃる。話し出すと止まらないような方もいる。あるいは、速報のニュースに合わせて放送直前にテーマが決まり、急ぎよゲストとして招くパターンもよくあるので、そうするとアドリブで進行しなければならなかったり。いずれにせよ、大前提としてあるのは「リスナーにわかりやすく伝える」ということ。ただし、わかりやすくするために、問題の単純化はしないよう注意しています。

安定感のあるルーティンだけを続けていると古びていってしまう

生放送中、難しいと感じるシチュエーションはありますか。
塩梅で悩むのは、ゲストの方が明らかに間違った発言をしてしまった時や、人権侵害になりかねないような発言をした時ですね。こちらはお招きしている立場なので、真面目から反論して、出演者の方が損をするような格好にはしたくない。とはいえ、とくに人権に抵触するような発言は、放置したままではリスナーの方にも傷が残る。ですので、間違っている時には丁寧な口調で定義を伝えて訂正を求めたり、人権に抵触する場合には「私はこう思います」という形で異を唱えるなどして、出演者にとってもリスナーにとってもフォローになることを心がけています。

最初の頃は私からゲスト候補を提案することが多くありましたが、曜日ごとの担当ディレクターが慣れてきてからは、基本的にはお任せしていました。今はまた原点回帰と言いますが、LINEなどを使って密にコミュニケーションをとって、スタッフからの提案もあれば、私からの提案もある、という混合になっています。南部さんが読むニュース原稿についても、ここ9年くらいはスタッフに任せていたのですが、より精度を上げるために、最近私も目を通しています。この10年間で、クオリティを維持するという目標はある程度達成できたので、今は現状維持の先、向上させるフェーズだと思っています。

日々のニュースや出来事はどのようにチェックしているのでしょうか。時期によって方法は変わっていて、



荻上チキ・Session

寛も古びていってしまう。また、適格な専門家を紹介することにもこだわりたい。最近はとくに意識して、新しいゲストや取り上げるべきテーマを常に探しています。スタッフも、ルーティンに流されないよう、いつも工夫しています。

マキャベリストへの抵抗と、 長考する場を提供すること

昨今はジェンダーの問題など、現代的な 이슈も増えています。

スマートフォンやSNSの影響で、 이슈ーとの接点が増えるのにも増えましたよね。と同時に、ジェンダーやフェミニズムに限らず、「個人的なことは政治的なことである」という考えのもと、これまで個人が問題として抱えていた様々なことが、社会問題として 이슈ー化されるようになった。思考の機会が増えるのはいいことである一方、陰謀論やフェイクニュース



『荻上チキ Session-22』の初回から、常に荻上チキさんの目の前に座り、パートナーとしての大事な役割を担ってきた南部広美さん。ニュースの原稿やリスナーからのメールを丁寧に読む南部さんの声は、番組にとって欠かせない。メインパーソナリティとしての仕事を最も近くで見続けてきた目に、荻上チキさんはどう映っているのか。

初めてチキさんとお会いしたのは、2013年に『荻上チキ Session-22』が始まるにあたり、チキさんのパートナーを選ぶオーディションでした。今では同僚であり、友人であり、誰よりも長く時間を過ごしている存在です。彼はラジオを通じて、ずーっと口述筆記をしている人だと思っています。語ることに、語ってもらうことで、残している。

いつも生放送の前には、10以上のことを同時にこなしています。新聞全紙に目を通し、国会中継をチェックし、担当ディレクターさんと打ち合わせをし、特集やゲストの方に関する資料を読み、耳では私が原稿の下読みをしているのを聴き、言い回しなどで気づいたことがあれば、よりわかりやすい言葉に。ほかにもいろいろ、とにかく同時進行でこなしまくり。一体どういう切り替えをしているのか、私には想像もつきません。

本番中で直近だと、平芳裕子さんがゲストにいらしたファッション特集で、鷺田清一さんの名前が出た途端「身体論の」とフォローを入れ、渡辺靖さんがゲストの第二次トランプ政権を特集した回では、トクヴィルの話題になると聞

南部広美

スなどで、嘘やデマまでもが 이슈ー化されてしまうのも問題です。マスメディア研究の用語に「アジェンダ議題設定」というのがありますが、その役割は変わっていない一方で、注目を集めるための市民運動を、たとえばネットの排外主義者たちが学習して身につけていくような動きが実際にある。アジェンダ設定をして何を為そうとしているのか、その目的が人によって大きく違うので、報道することで何に加担することになるのか、その見通しはとても重要になってきています。 이슈ーとの関連でいうと、ここ数年で私が気になってくるのはマキャベリズム(目的達成のためには手段を選ばないという考え方)の拡大です。リベラルや保守といった主義にかかわらず、これまでになかった新しい手法が出てくると、その手法自体に人々が魅了されるようなことが近年よく見受けられます。自らを賢いと自認するマキャベリストたちが、いろんな線引きを破壊しようとするのだけど、壊す時に自分のポジションは表明せず、単純に「壊しちゃえばいいじゃん」的な振る舞いをする。最近はとくに「デジタル・マキャベリズム」が世界各国で拡大しています。そういったものに対して、論点というよりは、態度によって応答しなければならぬ。

パーソナリティとして意見や態度を表明する際、公平性や中立性といった観点も含めて、どんなことを意識していますか。

自分自身のイデオロギーやポリシーについては、自分でよくわかっているし、それが社会の中ではマイノリティに属することも理解しています。そのうえで、あらゆるマスメディアにおいて、中立性は求められていません。放送法などで重視されているのは「公平・公正」「不偏不党」そして「透明性」です。これらについては堅持し、提示しますが、中立には頼らない。「中立さへの偏り」は時に現状維持や事なかれ主義につながってしまいます。デジタル・マキャベリストたちは論点を単純化したり、物事を言い切ったりすることで、人気を獲得するのが非常にうまい。でも『Session』が目指し

ているのは、「丁寧に時間をかけて思考していくことです」とくに、特定の価値観を広げようというより、長考しながら話し合える場を提供すること、「長尺の思考と対話」を作ることに意味を見出しています。

2012年からは、TBSラジオの選挙特番で司会を務めるようになりましたが、テレビではなく、ラジオだからその利点は？

政治家と短い時間しかインタビュの中継をつなげないシステムに関しては、自分たちだけではどうにも変えられないので、その短い時間で何を訊くか、あるいはインタビュ以外の時間でどんな内容を放送するか、選挙特番を自分たちでやるなど、いろいろと試行錯誤はしていますが、結局は「声」なんじゃないかと最近では思っています。質問を投げかけた時に、相手の声が震えている、堂々としている、居直っている、茶化している……そういった情報が第一声から詰まっている。返答の声から伝わる温度感や性格の一端をリスナーに届けることが、ラジオというメディアが果たせる役割かなと思います。

それと、選挙特番に限らず、いまやラジオは放送以外にも、PodcastやYouTubeなどで配信アーカイブという接点も持っています。そうなった時に、短期的な快楽を与えるだけではなく、深いコミュニケーションを続けたくなる、長い時間をともに過ごすパートナーだと感じてもらえる存在になることが必要です。それが今後の『Session』とラジオの課題だと思いますね。

荻上チキ Session
毎週月～金
17:00～20:00放送



出演：荻上チキ、南部広美
TBSラジオをキーステーションに放送するニュース・報道番組。17時台は最新ニュースを紹介。18時台は日替わりコメンテーターによる先端的コラム。19時台は1つのテーマをたっぷり丁寧に特集。新たな時代を見通すための、あなたのためのプラットフォーム。

髪入れず『アメリカのデモクラシー』と説明する。三牧聖子さんがゲストの時には、900ページあるというヘリテージ財団の報告書を「先日読み終えました」と、その内容をわかりやすくまとめてリスナーさんに解説する。一方で、ゲストの方には深い対話ができる相手だと伝わる。『荻上チキ Session』は、いわば「聴く専門書」だと思っています。そういった専門知識とは距離のある私にとっては、放送と向き合うチキさんの行動のひとつひとつが、想像を絶することの連続なのですが、チキさんにとっては当たり前のことなんですよ。きっとチキさん本人も「普通ですよ」とかって言うでしょう。でも私は、やっぱり当たり前じゃないと思う。チキさんのすごさに甘えてはいけなないと、日々思っています。

滋味とは、豊かで深みのある、ラジオを通して届く味わいのこと。それを音域で伝えることができたらいいなと思いつながら、いつもニュースの原稿やリスナーさんから届いたメールを読んでいきます。

『Session』が始まってから12年、それまでずっともやもやしていた感情や体験が、言語化されるような感覚があるんです。それは私だけじゃなく、リスナーの皆さんも同じなのではないでしょうか。マイクの前にいる時には、TBSラジオが積み重ねてきた大事な歴史の中にある自覚を持ちながらも、一歩スタジオを出れば、私もいちリスナーです。先ほど「聴く専門書」とは言いましたが、その大切な役割はありつつも、ラジオはとも多くの、様々な地域や年齢の方に聴かれています。普段あまり専門知識に触れない人たちも当然います。そう考えた時に、私にわが勉強で知ったかぶりをするよりは、わからない立場のまま、初めて知ったことにはリアクションをする。そういう人間が目の前にいてもいいのではないかと。そう思えるようになりました。

そんなチキさんの目の前にいる私も、少しでも話についていきたいと、自分なりに本を読んだり、いろいろとやってみましたが、当然チキさんの水準に追いつくことはできませんでした。3年くらい自分でやってみて、いい意味で諦めがついた。私は私に求められている役割を全うしよう。私の役割は、原稿をしっかり読み、リスナーさんに伝えること。そこで私が意識しているのは、滋味です。

チキさんは満身創痍になりながら、リスナーさんに手を差し伸べている



TBS Podcast

Spotify・Apple Podcast・amazon music・Youtube musicなど
各種Podcastサービスで楽しみましょう。



大久保佳代子とらぶらLOVE
大久保佳代子 **毎週 17:00 配信**

佳代子の恋バナ配信中♡ 人の恋バナを聞いてホルモンバランスを整える健康番組。マッチングアプリ、ヒモ男、倦怠期、遊びばれ……みんなで恋愛筋肉つけてこー！

エレ片的ポッ!
やっぴいちろう 今立進 片桐仁 **毎週 12:00 配信**

TBSラジオで20年目の「エレ片」！いつもの3人がPodcastという新しい形にチャレンジ。新たな歴史への参加は、これからでも間に合いますよ。エレ片的の炎は消えぬ……。

LOOM **不定期配信**

さまざまな「人」がさまざまな「カルチャー」について自由に語り合う場所。今はおぼろげなあなたの中にある「興味」や「考え」が、少しずつ紡がれていきます。

どくさいスイッチ企画とB面社会人
どくさいスイッチ企画 **第1シーズン配信**

R-1グランプリ2024で史上初のアマチュアファイナリストとなり注目を浴びた芸人・どくさいスイッチ企画が、仕事とお笑いを両立する「社会人お笑い」の世界をご案内。

週刊ワシントン
榎元照幸 浦井文晶 **毎週 18:00 配信**

TBSワシントン支局の特派員が定点観測しているワシントンの政治・経済ニュースを中心に、アメリカの話題や空気感を詳しく解説。ニュースがより詳しく分かる・楽しめる！

らじおび
新夕悦男 皆川玲奈 **毎週 14:00 配信**

TBSテレビ「ひるおび」(毎週月～金10:25～13:55)のPodcast。出演者・アナウンサーが「ひるおび」のこぼれ話や裏話をゆる～くお届け。お便り募集中です！

真空ジェシカのラジオ父ちゃん
真空ジェシカ **毎週 19:00 配信**

ラジオを父親のように慕っていた真空ジェシカが、再びラジオにかわいがってもらえるように……そんな気持ちでお送りします。

コサキン ポッドキャストDEファオ!
小堺一機 関根勲 **毎週 18:00 配信**

伝説の番組「コサキンDEファオ！」がPodcastで復活！「コサキン」コンビが、意味ねえへ、ヒデエへ、くだらねえへを誉め言葉にトークを繰り広げます。

木村昴のケバブ箸で食う
木村昴 **毎週 20:00 配信**

「ケバブ」を「箸」で食うという異文化混合の精神で、木村昴が常識や形にとらわれない自由で楽しい番組をお届け！ 略称は「バブ箸」。

天気×エンタメ「天タメPodcast」
長谷部愛 **毎週 18:00 配信**

美術大学講師で現役の気象予報士が、漫画やアニメ、映画などエンターテインメントを天気や科学の視点から深掘り。「新たなおもしろい！」を発見します。

ぜろぶりラジオ 聴くことできる～?!
午前0時のプリンセス **月～金毎日 21:00 配信**

ジェンダーレスやミックスルーツ、プラスサイズの4人による人気クリエイターグループ「午前0時のプリンセス」が、マイノリティの悩みや問題、経験談を赤裸々トーク。

ジェーン・スーと堀井美香の「OVER THE SUN」
ジェーン・スー 堀井美香 **毎週 17:00 配信**

リスナーのみなさんとともに語らいながら、「太陽の向こう側」を目指していきます。あなたも私も、どうぞご自愛ください。

pecoとJESSICA
peco JESSICA **毎週 19:00 配信**

タレントのpeco、そして4人組TikToker・YouTuber「午前0時のプリンセス」としても活動中のダンサーJESSICA。ともに29歳。彼女たちの等身大の話。

永野はミスターTBS
永野 **毎週 18:00 配信**

孤高のピン芸人・永野が勝手にTBSの看板を背負うことになりました。とはいえテレビでもなけりラジオでもない、ひっそりとPodcastでやっています。

平均的恋愛のススメ
東アフロ (さらば青春の光) 栗谷 (カカロニ) **第1シーズン配信**

女性経験豊富な、東アフロと交際経験がない、栗谷。両極端な二人が「恋愛にまつわる街頭調査」から「恋愛の平均」を学ぶ全10回。ついに栗谷に彼女が!?

東京トホホ
oyumi **毎週 18:00 配信**

大都会・東京で、キラキラしてない日々を過ごすイラストレーターのoyumi (おゆみ) がお送りするトホホ系Podcast。赤裸々に語る30代女のリアルとは。

北京発!中国取材の現場から
立山芽以子 室谷陽太 松尾一志 栢崎仁 **毎週 06:00 配信**

最前線で取材するJNN北京支局の特派員が「中国が」とひとくくりにするのはなく「リアル」をお届け。中国で暮らしながら取材しているからこそ感じる「中国のいま」。

東京ビジネスハブ
野村高文 **毎週 06:00 配信**

ビジネス・社会・テクノロジー・カルチャーなどのトピックを取り上げ、ビジネスリーダーやプロフェッショナルの明日のヒントになる番組です。

大吉ポッドキャスト いったん、ここにあります!
博多大吉 **毎週 17:00 配信**

「たまむすび」水曜パートナーを11年務めた博多大吉が担当。ゲストは大吉所縁の人からラジオで働くスタッフまで！ 幅広くおしゃべりしています。

となりの雑談
桜林直子 ジェーン・スー **毎週 20:00 配信**

テーマは特にありません。「喫茶店でたまたま隣に座った人たちの話が耳に入ってきたなあ」くらいの感じで、サクちゃん、スーさんの話を聞いてみてください。

セイジドウラク
澤田大樹 宮原ジェフリー **毎週 17:00 配信**

必ずしもタメになるわけではないけどおもしろい、趣味・道楽としての政治(あるいは世事)を、取材・リサーチの成果を織り交ぜて、マニア的な視点で語ります。

カラタチの最果てのセンセイ!
カラタチ **毎週 19:00 配信**

アイドルオタク(右・前田)と、エロゲ……もといPCゲームオタク(左・大山)が、互いに推しへの愛を語り尽くす(時に罵り合う)オタクキュレーションバラエティ。

美輪明宏の薔薇色の人生
美輪明宏 **毎週水曜日 07:00 配信**

美輪明宏が豊富な人生経験に裏打ちされた人生訓/美意識/文化・芸術論などを、時にロマンティックに、時にお茶目に、あなたに語りかけます。

TBSラジオからのお知らせ

2月の推薦曲

Our Magic
WILD BLUE

4th Digital Single「Our Magic」はトレンドに左右されない普遍的なメロディーと印象的なギターカッティング、そこにコーラスワークが絶妙にマッチした冬にぴったりな楽曲。



3月の推薦曲

HGL
浜浦彩乃

デビュー曲「HGL」は“Happy-Go-Lucky”の略語。プロデューサーは韓国の若手作家CIELO。何事も前向きに乗り越えていこうと、浜浦自身を含めたみんなを元気付ける応援ソング!



4月の推薦曲

素晴らしくない日々
徳永由希

活動休止期間を経てついにリリースされた1stアルバム『全ての地獄を掻き集めて』のリード曲。「キモいもう無理全部辞めたいよ」という衝撃的な歌い出し。彼女タダモノではない。



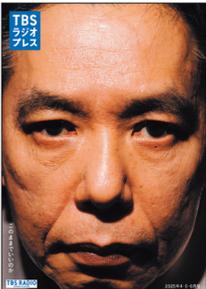
本誌・ウェブ・番組——3つのTBSラジオプレス

TBSラジオプレスのウェブでは、本誌には載せきれなかった写真やインタビューをはじめ、ウェブ版オリジナルの記事も配信しています。さらに、本誌と連動した番組『TBSラジオプレス』も毎月(月)『アフター6ジャンクション2』内で21:05頃から放送中(毎月第1週を除く)。本誌・ウェブ・番組と3つの媒体が連動してTBSラジオの情報を発信しています。感想や要望などがございましたら、こちらのアドレスまでメールをお送りください。
✉press@tbs.co.jp

TBSラジオfam募集中

TBSラジオの情報や番組表、出演者のインタビューやコラムを掲載する本誌「TBSラジオプレス」を置いていただけるお店や会社などの、施設を募集しています。配布場所となっていたいただいた施設は「TBSラジオfam」として登録され、毎月ご指定の住所にお届けいたします。

応募条件や応募方法につきましては、公式サイトをご確認のうえ、お申し込みください。最小部数は50部。3ヶ月ごとの発行となります。送料はこちらで負担いたします。
☞https://www.tbsradio.jp/articles/91810




点字・拡大文字・音声コード番組表

TBSラジオでは、視覚障害のある方、弱視の方にご利用いただける「点字・拡大文字・音声コード番組表」を用意しております。ご希望の方は、郵送先を明記のうえ、メールもしくははガキにて、お申し込みください。

メール: radio@tbs.co.jp
ハガキ: 〒107-8066 TBSラジオ
「点字・拡大文字・音声コード番組表」係まで

※送料はかかりません。
※数に限りがございますので、品切れの際はご了承ください。



「心の赴くままに生きる勇気をくれるグループ」をコンセプトに結成された5人組ボーイズグループ。



ハロー!プロジェクト所属「こぶしファクトリー」のメンバーとして活動し、解散後、ソロでの活動を開始。



大阪府出身のSSW。弾き語りを愛し、弾き語りに愛されすぎた女性。魂を磨く事が好き。

TBSラジオプレス 2025年4・5・6月号

発行/TBSラジオ
編集長/おぐらりゅうじ
編集/加藤基(リトルモア)
デザイン/山崎健太郎(NO DESIGN)、中野潤(NO DESIGN)
撮影/田附勝(爆笑問題)、沼田学(飯上チキ、南部広美)
印刷・製本/シナパブリッシングプレス
編集協力/リトルモア

TBSラジオ
〒107-8066 東京都港区赤坂5-3-6
TEL:03-3583-6000
本誌記事の無断転載を禁じます。
©TBS RADIO

月	火	水	木	金	土	日
05:00	◎大島由香里／純烈・酒井一圭 Brand-New Morning 大島由香里・酒井一圭※金曜				05:26	05:00
06:30	森本毅郎・スタンバイ! 森本毅郎・遠藤泰子 政治・経済から生活情報まで。これを聴けば今日のニュースがわかる!				06:55	05:05
07:00	ニュース・ズームアップ				07:22	05:15
08:00	日本全国8時です				07:55	05:30
09:00	パンサー向井の#ふらっと 向井慧 ※木曜は隔週出演 コンセプトは「いつもの朝を“ワクワクする朝”に!」 聴くだけで思わず笑っちゃうバラエティエンタメプログラム				08:53	06:00
10:00	◎今田耕司のお耳拝借! 金曜日 今田耕司 良原安美				09:25	06:15
11:00	ジェーン・スー 生活は踊る ジェーン・スー コラムニスト、ジェーン・スーが、生活情報や人生の知恵をナイスなミュージックと共に綴ります				09:52	06:30
12:00	水音スケッチ 堀井美香				10:20	06:45
13:00	こねくと 石山蓮華 今日を明日にこねくとするための勇気や活力が得られる日常伴走系バラエティ				10:31	07:00
14:00	金曜ボイスログ 白井トシ あなたの愛するもの・ことをレビューしまくる3時間				10:53	07:24
15:00	金曜ワイドラジオTOKYO えんがわ 玉袋筋太郎 外山恵理 森塚三太夫のミュージックプレゼント ※最終金曜				11:18	07:57
16:00	◎林家たい平 PLUS ON ACTIVE えがおで元気 林家たい平				11:25	08:19
17:00	荻上チキ・Session 荻上チキ・南部広美 自由で寛容な社会をつくるため、一歩先の未来や新しい価値観をリスナーと一緒に考える本格ニュース報道番組 ネットワークトゥデイ				12:51	08:51
18:30	週刊マヤリサン製薬! 腸から始まる健康ライフ※木曜				13:30	09:23
19:00	アフター6ジャンクション2 宇多丸 ライムスター宇多丸の聴くカルチャー・プログラム。あなたの“好き”が否定されない、あなたの“好き”がきっと見つかる				13:53	09:54
20:00	◎コジ10 小島秀夫の「最高の10時にしよう」 小島秀夫				14:23	10:23
21:00	◎那須川天心の「かんぎもラジオ」 那須川天心				14:52	10:55
22:00	◎佐倉綾音の「論理Xロンリー」 佐倉綾音				15:33	11:25
23:00	◎WILD BLUE のわぶらじ WILD BLUE				16:30	11:55
00:00	武田砂鉄のプレ金ナイト 武田砂鉄				16:30	12:21
01:00	かましたちのヘイ! タクシー! かましたち				17:24	13:16
02:00	ダイアンのTOKYO STYLE ダイアン				17:53	13:47
03:00	空気階段の踊り場 空気階段				18:25	14:45
04:00	アルコ&ピースのスタンド・バイ・見取り図 アルコ&ピース				18:53	15:22
05:00	JUNK 伊集院光 深夜の馬鹿力				19:52	16:22
06:00	爆笑問題のカーボーイ 爆笑問題					16:56
07:00	山里亮太の不毛な議論 山里亮太					17:00
08:00	おぎやはぎのメガネびいき おぎやはぎ					17:28
09:00	バナナムーン GOLD バナナムーン					17:57
10:00	CITY CHILL CLUB					18:28
05:00	◎今田耕司のお耳拝借! 金曜日 今田耕司 良原安美				05:26	05:00
06:30	ジェーン・スー 生活は踊る ジェーン・スー コラムニスト、ジェーン・スーが、生活情報や人生の知恵をナイスなミュージックと共に綴ります				06:55	05:05
07:00	ニュース・ズームアップ				07:22	05:15
08:00	日本全国8時です				07:55	05:30
09:00	パンサー向井の#ふらっと 向井慧 ※木曜は隔週出演 コンセプトは「いつもの朝を“ワクワクする朝”に!」 聴くだけで思わず笑っちゃうバラエティエンタメプログラム				08:53	06:00
10:00	◎今田耕司のお耳拝借! 金曜日 今田耕司 良原安美				09:25	06:15
11:00	ジェーン・スー 生活は踊る ジェーン・スー コラムニスト、ジェーン・スーが、生活情報や人生の知恵をナイスなミュージックと共に綴ります				09:52	06:30
12:00	水音スケッチ 堀井美香				10:20	06:45
13:00	こねくと 石山蓮華 今日を明日にこねくとするための勇気や活力が得られる日常伴走系バラエティ				10:31	07:00
14:00	金曜ボイスログ 白井トシ あなたの愛するもの・ことをレビューしまくる3時間				10:53	07:24
15:00	金曜ワイドラジオTOKYO えんがわ 玉袋筋太郎 外山恵理 森塚三太夫のミュージックプレゼント ※最終金曜				11:18	07:57
16:00	◎林家たい平 PLUS ON ACTIVE えがおで元気 林家たい平				11:25	08:19
17:00	荻上チキ・Session 荻上チキ・南部広美 自由で寛容な社会をつくるため、一歩先の未来や新しい価値観をリスナーと一緒に考える本格ニュース報道番組 ネットワークトゥデイ				12:51	08:51
18:30	週刊マヤリサン製薬! 腸から始まる健康ライフ※木曜				13:30	09:23
19:00	アフター6ジャンクション2 宇多丸 ライムスター宇多丸の聴くカルチャー・プログラム。あなたの“好き”が否定されない、あなたの“好き”がきっと見つかる				13:53	09:54
20:00	◎コジ10 小島秀夫の「最高の10時にしよう」 小島秀夫				14:23	10:23
21:00	◎那須川天心の「かんぎもラジオ」 那須川天心				14:52	10:55
22:00	◎佐倉綾音の「論理Xロンリー」 佐倉綾音				15:33	11:25
23:00	◎WILD BLUE のわぶらじ WILD BLUE				16:30	11:55
00:00	武田砂鉄のプレ金ナイト 武田砂鉄				17:24	12:21
01:00	かましたちのヘイ! タクシー! かましたち				17:53	13:16
02:00	ダイアンのTOKYO STYLE ダイアン				18:25	13:47
03:00	空気階段の踊り場 空気階段				18:53	14:45
04:00	アルコ&ピースのスタンド・バイ・見取り図 アルコ&ピース				19:52	15:22
05:00	JUNK 伊集院光 深夜の馬鹿力					16:22
06:00	爆笑問題のカーボーイ 爆笑問題					16:56
07:00	山里亮太の不毛な議論 山里亮太					17:00
08:00	おぎやはぎのメガネびいき おぎやはぎ					17:28
09:00	バナナムーン GOLD バナナムーン					17:57
10:00	CITY CHILL CLUB					18:28
05:00	◎今田耕司のお耳拝借! 金曜日 今田耕司 良原安美				05:26	05:00
06:30	ジェーン・スー 生活は踊る ジェーン・スー コラムニスト、ジェーン・スーが、生活情報や人生の知恵をナイスなミュージックと共に綴ります				06:55	05:05
07:00	ニュース・ズームアップ				07:22	05:15
08:00	日本全国8時です				07:55	05:30
09:00	パンサー向井の#ふらっと 向井慧 ※木曜は隔週出演 コンセプトは「いつもの朝を“ワクワクする朝”に!」 聴くだけで思わず笑っちゃうバラエティエンタメプログラム				08:53	06:00
10:00	◎今田耕司のお耳拝借! 金曜日 今田耕司 良原安美				09:25	06:15
11:00	ジェーン・スー 生活は踊る ジェーン・スー コラムニスト、ジェーン・スーが、生活情報や人生の知恵をナイスなミュージックと共に綴ります				09:52	06:30
12:00	水音スケッチ 堀井美香				10:20	06:45
13:00	こねくと 石山蓮華 今日を明日にこねくとするための勇気や活力が得られる日常伴走系バラエティ				10:31	07:00
14:00	金曜ボイスログ 白井トシ あなたの愛するもの・ことをレビューしまくる3時間				10:53	07:24
15:00	金曜ワイドラジオTOKYO えんがわ 玉袋筋太郎 外山恵理 森塚三太夫のミュージックプレゼント ※最終金曜				11:18	07:57
16:00	◎林家たい平 PLUS ON ACTIVE えがおで元気 林家たい平				11:25	08:19
17:00	荻上チキ・Session 荻上チキ・南部広美 自由で寛容な社会をつくるため、一歩先の未来や新しい価値観をリスナーと一緒に考える本格ニュース報道番組 ネットワークトゥデイ				12:51	08:51
18:30	週刊マヤリサン製薬! 腸から始まる健康ライフ※木曜				13:30	09:23
19:00	アフター6ジャンクション2 宇多丸 ライムスター宇多丸の聴くカルチャー・プログラム。あなたの“好き”が否定されない、あなたの“好き”がきっと見つかる				13:53	09:54
20:00	◎コジ10 小島秀夫の「最高の10時にしよう」 小島秀夫				14:23	10:23
21:00	◎那須川天心の「かんぎもラジオ」 那須川天心				14:52	10:55
22:00	◎佐倉綾音の「論理Xロンリー」 佐倉綾音				15:33	11:25
23:00	◎WILD BLUE のわぶらじ WILD BLUE				16:30	11:55
00:00	武田砂鉄のプレ金ナイト 武田砂鉄				17:24	12:21
01:00	かましたちのヘイ! タクシー! かましたち				17:53	13:16
02:00	ダイアンのTOKYO STYLE ダイアン				18:25	13:47
03:00	空気階段の踊り場 空気階段				18:53	14:45
04:00	アルコ&ピースのスタンド・バイ・見取り図 アルコ&ピース				19:52	15:22
05:00	JUNK 伊集院光 深夜の馬鹿力					16:22
06:00	爆笑問題のカーボーイ 爆笑問題					16:56
07:00	山里亮太の不毛な議論 山里亮太					17:00
08:00	おぎやはぎのメガネびいき おぎやはぎ					17:28
09:00	バナナムーン GOLD バナナムーン					17:57
10:00	CITY CHILL CLUB					18:28
05:00	◎今田耕司のお耳拝借! 金曜日 今田耕司 良原安美				05:26	05:00
06:30	ジェーン・スー 生活は踊る ジェーン・スー コラムニスト、ジェーン・スーが、生活情報や人生の知恵をナイスなミュージックと共に綴ります				06:55	05:05
07:00	ニュース・ズームアップ				07:22	05:15
08:00	日本全国8時です				07:55	05:30
09:00	パンサー向井の#ふらっと 向井慧 ※木曜は隔週出演 コンセプトは「いつもの朝を“ワクワクする朝”に!」 聴くだけで思わず笑っちゃうバラエティエンタメプログラム				08:53	06:00
10:00	◎今田耕司のお耳拝借! 金曜日 今田耕司 良原安美				09:25	06:15
11:00	ジェーン・スー 生活は踊る ジェーン・スー コラムニスト、ジェーン・スーが、生活情報や人生の知恵をナイスなミュージックと共に綴ります				09:52	06:30
12:00	水音スケッチ 堀井美香				10:20	06:45
13:00	こねくと 石山蓮華 今日を明日にこねくとするための勇気や活力が得られる日常伴走系バラエティ				10:31	07:00
14:00	金曜ボイスログ 白井トシ あなたの愛するもの・ことをレビューしまくる3時間				10:53	07:24
15:00	金曜ワイドラジオTOKYO えんがわ 玉袋筋太郎 外山恵理 森塚三太夫のミュージックプレゼント ※最終金曜				11:18	07:57
16:00	◎林家たい平 PLUS ON ACTIVE えがおで元気 林家たい平				11:25	08:19
17:00	荻上チキ・Session 荻上チキ・南部広美 自由で寛容な社会をつくるため、一歩先の未来や新しい価値観をリスナーと一緒に考える本格ニュース報道番組 ネットワークトゥデイ				12:51	08:51
18:30	週刊マヤリサン製薬! 腸から始まる健康ライフ※木曜				13:30	09:23
19:00	アフター6ジャンクション2 宇多丸 ライムスター宇多丸の聴くカルチャー・プログラム。あなたの“好き”が否定されない、あなたの“好き”がきっと見つかる				13:53	09:54
20:00	◎コジ10 小島秀夫の「最高の10時にしよう」 小島秀夫				14:23	10:23
21:00	◎那須川天心の「かんぎもラジオ」 那須川天心				14:52	10:55
22:00	◎佐倉綾音の「論理Xロンリー」 佐倉綾音				15:33	11:25
23:00	◎WILD BLUE のわぶらじ WILD BLUE				16:30	11:55
00:00	武田砂鉄のプレ金ナイト 武田砂鉄				17:24	12:21
01:00	かましたちのヘイ! タクシー! かましたち				17:53	13:16
02:00	ダイアンのTOKYO STYLE ダイアン				18:25	13:47
03:00	空気階段の踊り場 空気階段				18:53	14:45
04:00	アルコ&ピースのスタンド・バイ・見取り図 アルコ&ピース				19:52	15:22
05:00	JUNK 伊集院光 深夜の馬鹿力					16:22
06:00	爆笑問題のカーボーイ 爆笑問題					16:56
07:00	山里亮太の不毛な議論 山里亮太					17:00
08:00	おぎやはぎのメガネびいき おぎやはぎ					17:28
09:00	バナナムーン GOLD バナナムーン					17:57
10:00	CITY CHILL CLUB					18:28
05:00	◎今田耕司のお耳拝借! 金曜日 今田耕司 良原安美				05:26	05:00
06:30	ジェーン・スー 生活は踊る ジェーン・スー コラムニスト、ジェーン・スーが、生活情報や人生の知恵をナイスなミュージックと共に綴ります				06:55	05:05
07:00	ニュース・ズームアップ				07:22	05:15
08:00	日本全国8時です				07:55	05:30
09:00	パンサー向井の#ふらっと 向井慧 ※木曜は隔週出演 コンセプトは「いつもの朝を“ワクワクする朝”に!」 聴くだけで思わず笑っちゃうバラエティエンタメプログラム				08:53	06:00
10:00	◎今田耕司のお耳拝借! 金曜日 今田耕司 良原安美				09:25	06:15
11:00	ジェーン・スー 生活は踊る ジェーン・スー コラムニスト、ジェーン・スーが、生活情報や人生の知恵をナイスなミュージックと共に綴ります				09:52	06:30
12:00	水音スケッチ 堀井美香				10:20	06:45
13:00	こねくと 石山蓮華 今日を明日にこねくとするための勇気や活力が得られる日常伴走系バラエティ				10:31	07:00
14:00	金曜ボイスログ 白井トシ あなたの愛するもの・ことをレビューしまくる3時間				10:53	07:24
15:00	金曜ワイドラジオTOKYO えんがわ 玉袋筋太郎 外山恵理 森塚三太夫のミュージックプレゼント ※最終金曜				11:18	07:57
16:00	◎林家たい平 PLUS ON ACTIVE えがおで元気 林家たい平				11:25	08:19
17:00	荻上チキ・Session 荻上チキ・南部広美 自由で寛容な社会をつくるため、一歩先の未来や新しい価値観をリスナーと一緒に考える本格ニュース報道番組 ネットワークトゥデイ				12:51	08:51
18:30	週刊マヤリサン製薬! 腸から始まる健康ライフ※木曜				13:30	09:23
19:00	アフター6ジャンクション2 宇多丸 ライムスター宇多丸の聴くカルチャー・プログラム。あなたの“好き”が否定されない、あなたの“好き”がきっと見つかる				13:53	09:54
20:00	◎コジ10 小島秀夫の「最高の10時にしよう」 小島秀夫				14:23	10:23
21:00	◎那須川天心の「かんぎもラジオ」 那須川天心				14:52	10:55
22:00	◎佐倉綾音の「論理Xロンリー」 佐倉綾音				15:33	11:25
23:00	◎WILD BLUE のわぶらじ WILD BLUE				16:30	11:55
00:00	武田砂鉄のプレ金ナイト 武田砂鉄				17:24	12:21
01:00	かましたちのヘイ! タクシー! かましたち				17:53	13:16
02:00	ダイアンのTOKYO STYLE ダイアン				18:25	13:47
03:00	空気階段の踊り場 空気階段				18:53	14:45
04:00	アルコ&ピースのスタンド・バイ・見取り図 アルコ&ピース				19:52	15:22
05:00	JUNK 伊集院光 深夜の馬鹿力					16:22
06:00	爆笑問題のカーボーイ 爆笑問題					16:56
07:00	山里亮太の不毛な議論 山里亮太					17:00
08:00	おぎやはぎのメガネびいき おぎやはぎ					17:28
09:00	バナナムーン GOLD バナナムーン					17:57
10:00	CITY CHILL CLUB					18:28

TBS
ラジオ
プレス

求められたことをやるだけ

2025年4・5・6月号

TBS RADIO
FM90.5+AM95.4